

やさいレポート（令和8年9月号）

きゅうり

発行日：令和8年9月8日

1. 卸売価格の動向

○431 円/kg（9月5日）

➢ 平年比：109%

○9月の価格見通し

前半はやや平年を上回っ

て推移

後半は平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○789 円/kg

（8月14日全国平均）

➢ 前月比：113%、平年比：140%

➢ 東京：268 円（3本）

➢ 大阪：85 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/20（前月 5/20）

➢ 大阪：3/10（前月 3/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○234 g/人（7月全国平均）

➢ 前月比：98%

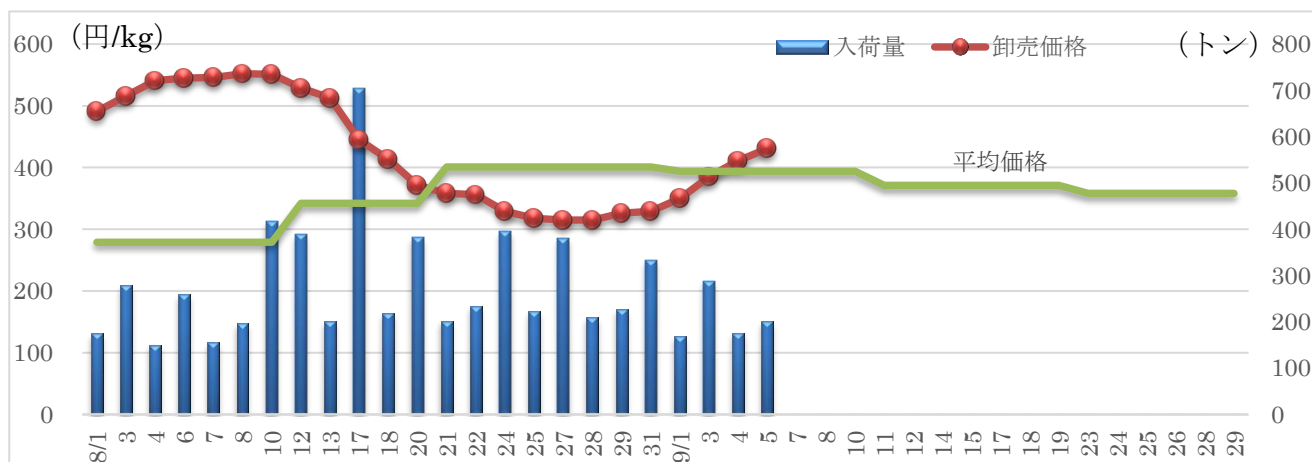
➢ 前年同月比：90%

○2,283 g/人（2025 年間）

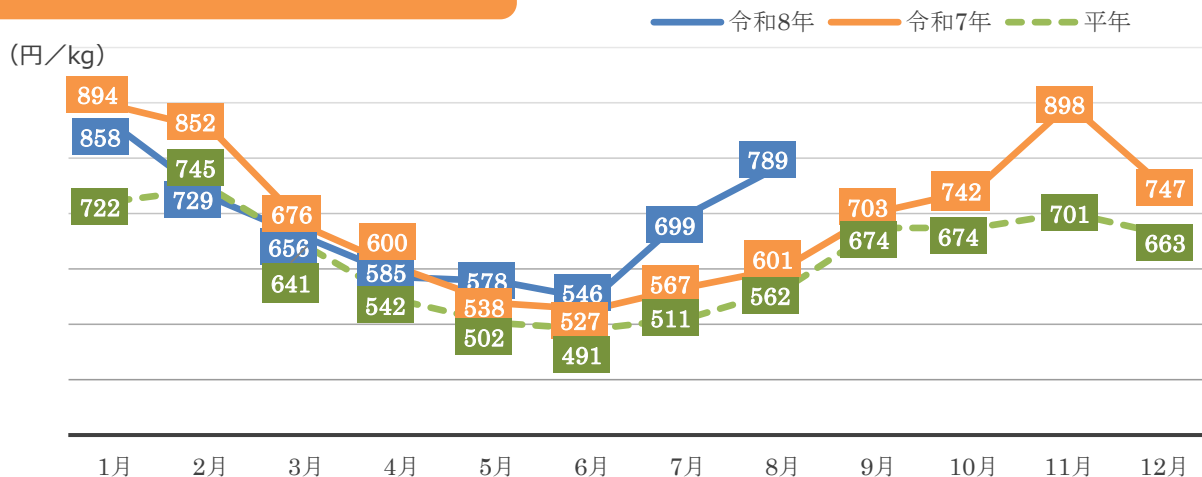
➢ 前年比：101%

（総務省統計局家計調査）

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県岩手中央 (8/7)	減少	やや不良	平年並み	遅い
宮城県みやぎ仙南 (8/20)	減少	やや不良	平年並み	平年並み
秋田県JAかつの (8/21)	前年並み	不良	遅い	遅い
山形県山形 (7/10)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福島県福島南部 (8/18)	前年並み	やや良	平年並み	遅い
群馬県伊勢崎市 (8/17)	前年並み	—	平年並み	—
和歌山県紀ノ川中央 (8/7)	減少	やや良	早い	早い
愛媛県周桑 (8/10)	前年並み	やや不良	やや遅い	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



福島県福島南部：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (9/5～10/2)

週 別 の 天 候				
9/5～9/11	北日本では、天気は数日の周期で変わります。東・西日本では、活発な秋雨前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。沖縄・奄美では、台風や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
9/12～9/18	北・西日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、活発な秋雨前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。東日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わります。沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
9/19～10/2	北・東日本では、天気は数日の周期で変わります。西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並20 高70% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並20 高70% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮きゅうり及びガーキン)

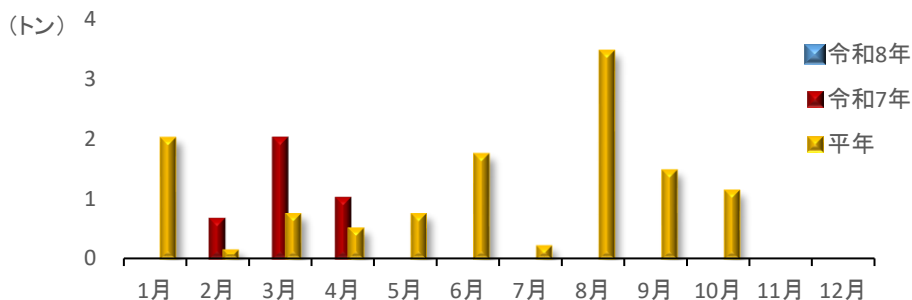
○ 0 t (7月輸入量)

➤ 前年同月比：-

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

8月は、福島県産主体の東北産中心の入荷となった。上旬は6月の低温・曇天、7月の高温・干ばつ等で生育が遅延し、入荷量が平年を3割近く下回り、価格は平年を大幅に上回り、平成18年以降の最高値となった。後半に向けて入荷量は増加して価格は下げ基調となり、下旬の入荷量は平年を下回ったが、これまでの高値続きのために引き合いが弱まったこともあり、平年を下回る価格となった。

9月は、福島県産主体の東北産に加えて、群馬県・埼玉県産が増加していく。東北産は7月後半から8月にかけての日照不足と朝晩の低温により生育が停滞している。一方、関東産は天候に恵まれ生育は概ね順調であることから、月の前半は出荷量は平年をやや下回り、価格は平年をやや上回り、月の後半は出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：

<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課